

出雲崎高校 掲示版

湯豆腐は皆に等しくあたたかい
久保 じつて

声援に笑みの優しきラガーの雄
金井 ばいし

スハイまね蜜柑の汁で書く手紙
増川 音夜子

出雲崎高校

俳句作品

冷えるねと笑顔と気が混じり合う
相場 つゆたか

溶け消える淡く儂い雪の恋
本水 真由

松風を聴く一服や初穂古
大田 常葉

待たれる温もり懐の鯛焼き
柳沢 せうじ

夜神楽や肌で感じる麻痺と響き
佐藤 ぶらん

午前三時呼んでも来ない子日向ぼこ
河合 悠吏

日向ぼこ溶け水流れて山変わる
志達 一休